

## I 目指す学校像

- ☆「感動と笑いと希望」をキーワードに、生徒が生き生きと活動する学校。
- ☆教職員と生徒・生徒同士が互いの信頼関係で結ばれた温もりのある学校。
- ☆学力の基礎・基本を定着させるとともに、学力を向上させる学校。
- ☆規律・秩序が保たれ、健康・安全・安心を確保する学校。
- ☆保護者・地域との連携を深め、保護者・地域に信頼される学校。

## II 教育目標

人間尊重の精神を基調として、広い視野を持って未来を主体的に生き抜く資質を養うため、次の目標を掲げ、全教職員で教育実践に取り組む。

恵まれた環境を生かし、自主的で品の良い、健康な、努力を惜しまない生徒を育てる。

## III 目指す生徒像

- ☆人間性豊かで思いやりのある生徒。
- ☆自ら考え、自主的に行動する生徒。
- ☆明るく健康で、気力あふれる生徒。

## IV 学校経営の基本方針

- ☆「確かな学力を身につけさせる教育」を推進する。
- ☆「豊かな心と健やかな体を育む教育」を推進する。
- ☆「地域と共に子どもを育てる教育」を推進する。

## V 学校経営の方策

(1) 「確かな学力を身につけさせる教育」を推進するために・・・

- 授業規律と教室内外の環境整備を徹底し、生徒が落ち着いた環境で、学習に集中して取り組めるようにする。(教室美化、服装・姿勢・態度・忘れ物・提出物・私語等の指導。)
- 各教科の学習方法や評価観点等を明示した「学習の手引き」を活用し、生徒の学習への動機付けを行うとともに、基本的な学習習慣(家庭学習)を定着させるための取り組みを工夫する。
- 「数学」・「英語」は、習熟度を考慮した少人数授業とし、個に応じた指導を行う。
- 基礎学力の定着と向上を図るため、学習指導講師による水曜放課後及び年6回の土曜日の「補習教室」、また夏季休業中の「補充学習」を実施する。
- 「区学習効果測定」結果の分析に基づく「学習カルテ」の作成及び「学習カウンセリング」の充実(年2回の個人面談期間の設定など)により、生徒一人一人の学びを確実に支援する。
- 言語力(表現力・発表力等)を高めるため、各教科をはじめ、全教育活動において言語活動を充実させる工夫を行う。(新聞作り・スピーチ・ディベート・NIE『新聞を活用した教育活動』、各種コンクールへの応募、など。)
- 計画的な読書活動(朝読書・推薦図書を紹介・読書週間の設定・区の「学校図書館支援事業」及び「読書学習司書」を活用した学校図書館の利用促進)を実施し、生徒一人あたりの月間読書冊数を増やす。(大田区子ども読書推進計画指標：4. 2冊)
- 生徒の学習意欲を喚起し、生徒及び保護者への説明責任(妥当性・客観性)を十分に果たすことのできる評価とするための工夫・改善を行う。
- 生徒にとって魅力ある授業・達成感を味わえる学習への工夫・改善を行う。(各教室に配備される電子黒板やタブレットPCなど、ICT機器の積極的な活用)
- 校内研修(相互授業見学等)の実施及び校内外の研修への積極的な参加により、指導方法や指導形態を工夫するなど、授業改善を図り、各自の授業力を向上させる。

(2) 「豊かな心と健やかな体を育む教育」を推進するために・・・

- 全ての教育活動を通して、**時と場と立場をわきまえた言動**ができる生徒を育成する。
- 明るく丁寧な挨拶の励行**を基本に、あらゆる場面で**礼儀の大切さ**を理解させ、実践させる。(「**挨拶と笑顔**は、生徒・学校の**健全度を表す指標**」であることを念頭に。)
- 行事や生徒会活動・学級活動・集会等を通し、**リーダーシップとフォロアーシップ**を育て、望ましい学級・学年集団を作る。
- 各行事への取り組みを通して、**達成感と感動を体感させる指導**を行う。
- 様々な**ボランティア活動**を体験させ、「人のために役立つ」喜びを体感させる。
- ESD** (持続可能な開発のための教育) の視点に立った**人権教育・国際理解教育**を推進する。(ユネスコ・スクール加盟申請中)
- 道徳授業**では、指導法を工夫し、「**考え議論する授業**」を実践するとともに、すべての教育活動において「**心の教育**」を推進する。
- 生徒会活動は、全教職員で指導し、活性化を図る。(生徒会及び各委員会活動内容の工夫と充実、生徒会役員・委員長のリーダー性の育成等。)
- 部活動**を通して、スポーツ・文化・科学等の**楽しさや喜び**を味わせるとともに、**体力や技能の向上**を図り、規範意識や責任感・連帯感等を涵養し、**人間力を高める**。
- 体力・運動能力の向上**を図るため、**保健体育科授業と体育的行事**を充実させる。
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック大会の開催を受け、大会の歴史や意義を学ぶと共に、国際理解を深めるため、**オリンピック・パラリンピック教育**を推進する。
- 特別支援教育コーディネーターを中心に課題のある生徒への支援を**計画的かつ丁寧**に行う。(スクールカウンセラー・専門機関等との連携、個別支援計画に基づく確かな指導。)
- 問題行動や「いじめ」の未然防止に努める。特に「**いじめ**」については、**兆候の早期発見と事態の完全解決**を徹底する。(「大森四中いじめ防止基本方針」参照)
- 不登校生徒への対応**は、担任を中心に全教職員で、**きめ細かに、積極的に働きかける**。(定期的な連絡と家庭訪問、スクールカウンセラーの活用、関係機関との連携など。)
- 健康で安全な生活を送ろうとする意欲を育てるため、「**食育**」「**健康教育**」を推進し、生徒・保護者への啓発を行う。(保健指導の充実、「**保健だより**」・「**給食だより**」の発行、「**早寝・早起き・朝ご飯**」月間、講演会等の実施。)

(3) 「地域とともに子どもを育てる教育」を推進するために・・・

- ESD** (持続可能な開発のための教育) の視点に立ち、地域と連携した**防災教育や環境教育**を推進する。(ユネスコ・スクール加盟申請中)
- 「**総合的な学習の時間**」を**ESD**の中心に据え、必要に応じて外部人材を活用して、「福祉」「人権」「国際理解」「生き方」などについて学習する。
- 「**学校防災活動拠点**」として、地域の方々と共に生徒の防災意識を高めるため、災害に備える活動を行う。(避難所運営訓練等への生徒参加。第2学年を対象とする。)
- 小中一貫教育の視点**に立ち、学区内2小学校と連携して**学習指導の工夫・生活指導の充実・体力向上の取り組み**を行う。(校区「生活スタンダード」「家庭学習のすすめ」等)
- キャリア教育の一環としての職場体験** (第2学年) では、地域の人材・事業所の協力を得て、高い職業意識や熟達した技能・技術に触れさせ、**望ましい勤労観・職業観**を育成する。
- 学校・学年・学級だより・ホームページ等の内容を充実させ、**教育活動の成果や生徒の様子**を知らせ、保護者・地域の理解を深め、協力を得る。
- 学校公開日や行事への保護者・地域の方々の参加を促進し、教育活動への理解を深める。
- 学校支援地域本部「すけっと清陵**」と連携し、**効果的な人材支援**を得て、教育活動を充実させる。
- 教職員が率先して**地域活動に参加・協力し、地域理解**に努める。(「地域清掃」「お会式パトロール」等の地域・PTA行事や生徒ボランティア活動への教職員全員参加。)
- 生徒の健全育成のためにご尽力いただいている地域の方々(町会・青少対委員会・「親父の会」・PSI等)と協働し、思いを伝えながら、**感謝する心と愛校心**を醸成する。
- 開校70周年にあたる本年度**は、学校行事やPTA・地域と連携した記念行事等をおおして、生徒の**愛校心**を醸成すると共に、**慶節を機に更なる向上心**を培う。